

救急 VOICE LETTER 命の話

LONG VERSION 71分26秒

- #01 中京病院 米田和弘 「亡くなったことを確認するのって、実は結構怖いというか」
- #02 緑風会病院 杉本侃 「昭和22年に戦争負けたでしょ」
- #03 慶應義塾大学病院 堀進悟 「第二次世界大戦の前には世界中に救急医っていないでしょ」
- #04 緑風会病院 杉本侃 「放っておいたら死ぬわけですからね」
- #05 中京病院 米田和弘 「助けられないかもしれない」
- #06 兵庫医科大学病院 上田敬博 「気分悪いって声が聞こえたんですよ」
- #07 大阪警察病院 島崎淳也 「アメリカの学会からの帰り、飛行機で」
- #08 兵庫医科大学病院 上田敬博 「車にはねられた初老の男性がいて」
- #09 東京医科大学病院 東一成 「救急はじめて2年目くらいに、よくタクシーに乗っていたんですよ」
- #10 埼玉医科大学総合医療センター 堤晴彦 「手術しないと助かる見込みがない」
- #11 中京病院 米田和弘 「救急隊の人ってすごいんですよ」
- #12 富山県立中央病院 大鋸立邦 「簡単にいうと移動できる救命センター」
- #13 八戸市立市民病院 今明秀 「聴診器を使わずに目で呼吸を見ろ」
- #14 名古屋掖済会病院 安藤裕貴 「人間の感覚ってすごく繊細なんで」
- #15 兵庫医科大学病院 上田敬博 「全身を診れて当たり前」
- #16 順天堂大学附属浦安病院 笹生樹里 「多発外傷は救急の専門分野」
- #17 名古屋掖済会病院 安藤裕貴 「ライオンも狩りをするとき、吠えながら近づかないだろうと」
- #18 大阪警察病院 島崎淳也 「人間って自信のないことは小さな声でいうんですよ」
- #19 緑風会病院 杉本侃 「医者と患者というのは人間関係でしょ」
- #20 恵泉クリニック/東京医科大学病院 太田祥一 「肺炎になって入院しますかというときに」
- #21 東京医科大学病院 行岡哲男 「医療って国語辞典には怪我や病気を直すこととある」
- #22 緑風会病院 杉本侃 「そこまでわからないと思いますよ、やってみないと」
- #23 福井大学附属病院 林寛之 「突然死の場合は家族が心の準備ができていないので」
- #24 和歌山県立医科大学附属病院 宮本恭兵 「命を救えないかどうかはわからない」
- #25 東京医科大学病院 東一成 「勝手に僕らに神様みたいのが降りてきて」
- #26 大垣市民病院 山口つかさ 「心臓って動きはなくても」
- #27 大阪警察病院 島崎淳也 「例えばその患者さんが本当に」
- #28 順天堂大学附属浦安病院 笹生樹里 「患者さんの家族にとっては」
- #29 大阪大学附属病院 高橋亜由美 「難しいですけどね」
- #30 帝京大学附属病院 坂本哲也 「重傷の患者さんは」

救急 VOICE LETTER 命の話  
LONG VERSION 71分26秒

- #31 福井大学附属病院 林寛之 「一生飽きないというのが救急のいいところ」
- #32 大垣市民病院 山口つかさ 「救急で働いている以上は」
- #33 大高病院 大高祐一 「思い返すと忙しすぎて」
- #34 日本大学附属板橋病院 平林茉莉奈 「三次救急はまわったほうがいいと思う」
- #35 富山県立中央病院 大鋸立邦 「いっぱい研修医がいるところだと」
- #36 大阪市立大学附属病院 寺田貴史 「すごい時間を意識して」
- #37 日本大学附属板橋病院 平林茉莉奈 「普段ふわふわやっている感じが」
- #38 兵庫医科大学病院 上田敬博 「今度ほかの先生に聞いてみてください」
- #39 八戸市立市民病院 今明秀 「救命を辞めたいという人はいます」
- #40 大阪大学附属病院 高橋亜由美 「やっぱりQOLがあまりにも保てなくて」
- #41 福井大学附属病院 林寛之 「今娘がダイエットしてるんで、ダイエット弁当ですね」
- #42 三重大学附属病院 林実 「普通のお医者さんよりも、患者より」
- #43 日本医科大学病院 横田裕行 「やっぱり忙しさを楽しんでいる」
- #44 大阪大学附属病院 高橋亜由美 「一人の症例として扱うのが大嫌いなんですよ」
- #45 横浜市立大学附属市民総合医療センター 森村尚登 「そのスキームがスタートしたときに」
- #46 目白病院 長谷川雄二 「怒り、いいですね」
- #47 緑風会病院 杉本侃 「思い出すのは死んだ子ばかりです」

救急 VOICE LETTER 命の話

SHORT VERSION 19分33秒

- #01 中京病院 米田和弘 「亡くなったことを確認するのって、実は結構怖いというか」
- #02 東京医科大学病院 行岡哲男 「医療って国語辞典には怪我や病気を直すこととある」
- #03 緑風会病院 杉本侃 「そこまでわからないと思いますよ、やってみないと」
- #04 恵泉クリニック/東京医科大学病院 太田祥一 「肺炎になって入院しますかというときに」
- #05 順天堂大学附属浦安病院 笹生樹里 「患者さんの家族にとっては」
- #06 東京医科大学病院 東一成 「勝手に僕らに神様みたいのが降りてきて」
- #07 和歌山県立医科大学附属病院 宮本恭兵 「命を救えないかどうかはわからない」
- #08 大垣市民病院 山口つかさ 「心臓って動きはなくても」
- #09 中京病院 米田和弘 「助けられないかもしれない」
- #10 日本大学附属板橋病院 平林茉莉奈 「三次救急はまわったほうがいいと思う」
- #11 大阪大学附属病院 高橋亜由美 「難しいですけどね」
- #12 福井大学附属病院 林寛之 「突然死の場合は家族が心の準備ができていないので」
- #13 目白病院 長谷川雄二 「怒り、いいですね」
- #14 緑風会病院 杉本侃 「思い出すのは死んだ子ばかりです」